

北海道の広報広聴活動の概要

北海道では、広報紙、ホームページ、SNS など、様々な広報媒体を相互に連携させて、道民の道政への理解や参加を促すとともに、北海道の多様な魅力を道内外へ積極的に発信しています。

また、道民の意向や地域ニーズを的確に把握し道政に反映させるため、あらゆる手段や機会を通じ、広聴活動を実施しています。

◆主な広報活動

広報紙「ほっかいどう」

- ・年5回発行。道政情報や政策、議会情報などを紹介
- ・新聞折込みやポストイングなどにより配付するとともに、公共施設や金融機関、コンビニなど約6千箇所に設置

道政広報テレビ番組「知るほど！なるほど！北海道」

- ・年4回、30分の特集番組を制作し、道政情報や地域の特色ある取組などを紹介

北海道庁公式ホームページ

- ・道政情報や北海道の魅力を国内外に積極的に発信
- ・ウェブアクセシビリティに配慮し、誰もが支障なく利用できるよう情報を提供

インターネット放送局「Hokkai・Do・画」

- ・各部局・振興局、市町村や関係団体作成動画の収集
- ・道が実施する行事・イベント等の撮影・配信

北海道庁広報ツイッター

- ・即時性や情報の拡散性が特徴であるツイッターの活用により、道政情報や魅力などを発信

知事フェイスブック

- ・知事の活動を通じて道政の動きを発信するほか、旬な道政情報などを発信

SNSを活用した「北海道ミライノート」

- ・Instagramを活用して一般の方から北海道の画像を募集し、未来に残したい北海道の画像をウェブサイト「北海道ミライノート」（日本語・英語対応）で紹介

知事記者会見

- ・知事自ら道政情報を発表。定例記者会見は、毎週1回（金曜日を基本）

報道発表

- ・道政記者クラブなどに道政の動きや行事・イベント等について情報提供
- ・道政記者クラブは、23社が加盟（令和4年8月現在）

◆主な広聴活動

道民意識調査

- ・道政上の重要課題や主要施策に関して、道民の道政に対する意識や意向の的確な把握に努めるとともに、政策形成に反映させるため実施
- ・調査対象：道内在住の満18歳以上の個人・1,500名
- ・抽出方法：層化二段無作為抽出法

